



令和7年度 事前評価結果

千歳市では新たな事業を実施する前に、その目的を確認し、事業の必要性や事業効果の観点から事業実施の優先度を判断するため、事前評価を行っています。

また、評価結果は予算編成時の参考資料として活用しています。

令和7年度は、令和8年度に着手又は要望する 37 事業を対象に評価を実施しましたので、その結果と令和8年度予算措置した事業を公表します。

令和8年3月
千歳市企画部企画課

事前評価の概要

1 事前評価とは

事前評価とは、事業を実施する前の企画・立案段階から必要性や事業効果などを点検・評価し、事業内容や検討状況等を明らかにすることにより、事業実施にかかる過程の透明性を確保するものであり、新規に着手する事業を効率的に選択できるとともに、その評価結果は、予算編成時の参考資料として活用しています。

さらに、千歳市第7期総合計画における進行管理のチェック機能として活用を図ることを目的としています。

2 対象事業

対象となる事業は、令和8年度に着手又は国庫補助金等を要望する次の新規事業です。

(1) ソフト事業

- ① 新たに実施する支援・助成・導入等の事務事業又は細事業で、総事業費が **5,000 千円以上**を要すると見込まれる事業
- ② 国及び北海道等の補助事業として実施している事業で、令和8年度以降は補助事業の廃止等に伴い単独事業として継続予定のもので、総事業費が **5,000 千円以上**を要すると見込まれる事業

(2) ハード事業

- ① 新たに実施する公共事業（施設、道路及び公園等の整備）、公共施設等の改修、設備・システムの更新又は備品購入等で、総事業費が **10,000 千円以上**を要すると見込まれる事業
- ② 継続事業のうち、新たな路線等の施工箇所に着手する道路・公園整備や公共施設等の改修又は新規物件を購入する除雪・消防車両等更新事業などで、総事業費が **10,000 千円以上**を要すると見込まれる事業

(3) まちの魅力を高める事業

現下の課題と魅力あるまちづくりに向け、未来を創る取組の方向性を示す「（仮称）定住未来戦略パッケージ」に寄与する事業、または人口定着に資する事業。

＜（仮称）定住未来戦略パッケージ事業例＞

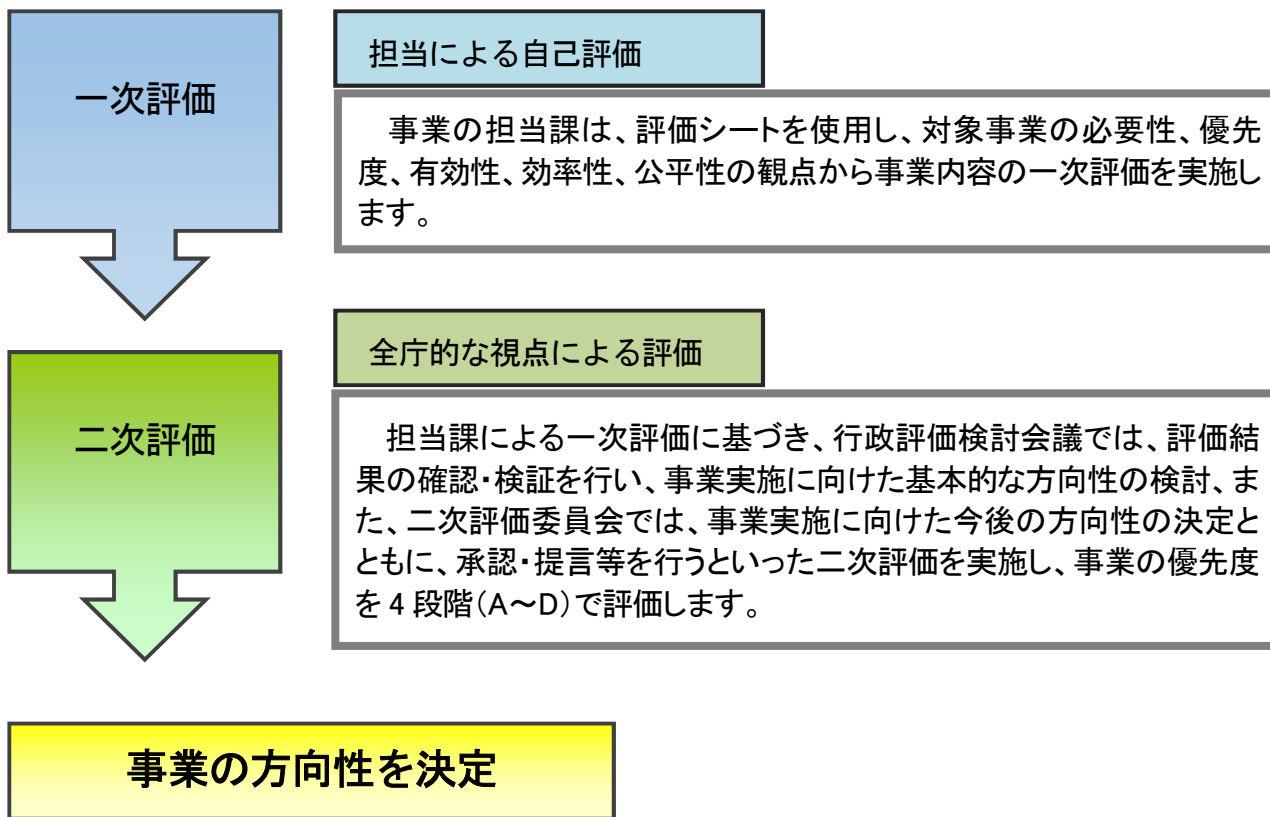
住環境の充実に関する事業：宅地の供給誘導、住宅の供給支援、学生・子育て世帯の居住支援、等

雇用の充実に関する事業：市内企業の人材確保、等

魅力あるまちづくりに関する事業：土地の高度利用の促進・拠点形成、子育て世代支援、市民生活を支えるインフラ・公共施設等の適切な維持管理、公共交通の維持確保、中心市街地活性化、交流人口の増加、等

3 評価方法

評価の流れ及び今後の方向性の分類(評価区分)は次のとおりです。



「評価区分」

A	新年度に着手[要望]することが望ましい。 事業の必要性を認め、企画課・財政課のヒアリングにおいて精査は必要であるが、新年度に着手することが望ましい。
B	事業の必要性を認め、2年以内の着手が望ましい。 事業の必要性を認めるが、事業内容・実施時期については、企画課・財政課のヒアリングにおいて精査が必要である。
C	事業内容の再検討が必要である。(来年以降再度評価が必要) 事業内容・実施時期等の再検討が必要であり、内容・時期等について十分な再検討が必要である。
D	不採択とする。 現在の内容では採択を認めることはできないため、採択に向けては、状況の変化、事業内容の大幅な見直しが必要である。

事前評価結果

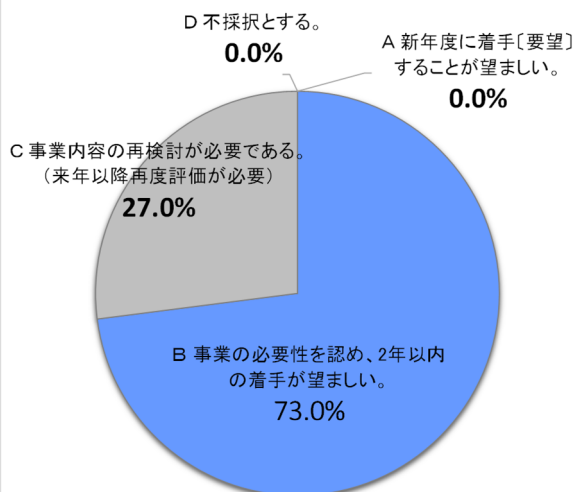
(1) 二次評価結果における評価区分は次のとおりです。

(単位:事業)

区 分		全 体	ソフト 事業	ハード 事業	魅力
A	新年度に着手[要望]することが望ましい。	0	0	0	0
B	事業の必要性を認め、2年以内の着手が望ましい。	27	4	18	5
C	事業内容の再検討が必要である。 (来年以降再度評価が必要)	10	0	4	6
D	不採択とする。	0	0	0	0
合 計		37	4	22	11

二次評価結果

- 「A」評価が0事業 (0.0%)
- 「B」評価が27事業 (73.0%)
- 「C」評価が10事業 (27.0%)
- 「D」評価が0事業 (0.0%)



(2) 評価区分別予算措置状況

(単位:事業、%)

区 分		評 価 結 果	予 算 措 置	予算措置 された割合
A	新年度に着手[要望]することが望ましい。	0	0	-
B	事業の必要性を認め、2年以内の着手が望ましい。	27	25	92.6
C	事業内容の再検討が必要である。(来年以降再度評価が必要)	10	0	0.0
D	不採択とする。	0	0	-
合 計		37	25	67.6

予算措置した事業は、提出のあった37事業のうち、25事業(67.6%)となりました。

*** 二次評価結果 ***

A 新年度に着手[要望]することが望ましい。

事業の必要性を認め、企画課・財政課のヒアリングにおいて精査は必要であるが、新年度に着手することが望ましい。

B 事業の必要性を認め、2年以内の着手が望ましい。

事業の必要性を認めるが、事業内容・実施時期については、企画課・財政課のヒアリングにおいて精査が必要である。

C 事業内容の再検討が必要である。(来以降再度評価が必要)

事業内容・実施時期等の再検討が必要であり、内容・時期等について十分な再検討が必要である。

D 不採択とする。

現在の内容では採択を認めることはできないため、採択に向けては、状況の変化、事業内容の大幅な見直しが必要である。

令和7年度 事前評価結果【ソフト事業】

整理番号	事務事業名		事業概要	事業期間	二次評価	
	担当	係			結果	特記事項
1	新土地利用水資源開発調査検討業務		美々ワールドに立地した半導体工場周辺における半導体サプライチェーン等の確保に向け、多くの水を使用する案件（南千歳駅周辺で新たな工業団地の造成の計画や、企業集積による人口増加等）が控える中で、市民や企業の将来的な水需要に対応するため、安定した水源の確保に向けた調査検討と、新規の水利権申請書類等の作成を行う。	R8) R8	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費について事業費ヒアリングで精査が必要である。
	主幹（新土地利用調整担当）					
2	防災ハンドブック作成事業		今後予定される「気象台による大雨警報等の防災気象情報の大幅修正」や、「水道局による内水浸水想定区域図の作成」等の最新の防災情報を踏まえ更新したハンドブックを作成する。	R8) R8	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費について事業費ヒアリングで精査が必要である。
	危機管理課 防災・危機対策係					
3	学童クラブ事業（医療的ケア児受入事業）		医療的ケア児の利用が決定した学童クラブに対し、看護師の配置または訪問看護ステーションの利用を行い、当該児童が安心して利用できる環境を整備する。	R8) R8	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費について事業費ヒアリングで精査が必要である。
	子育て総合支援センター 児童支援係					
4	産後ケア事業（施設改修費）		産後ケア事業を実施している施設の改修・修繕費用を助成する。 「妊娠・出産包括支援緊急整備事業」の補助金を活用し、産後ケア事業の3施設の改修を実施する。	R8) R8	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費について事業費ヒアリングで精査が必要である。
	母子保健課 母子支援係					

令和7年度 事前評価結果【ハード事業】

整理番号	事務事業名		事業概要	事業期間	二次評価	
	担当	係			結果	特記事項
5	教員用コンピュータ更新事業		校務用端末の更新に当たり、指導者用端末と統合を図るとともに、ネットワーク環境について、既存の学校サーバ管理から、文科省が示す次世代校務DXに対応するクラウド管理によるネットワーク再構築を行う。	R8) R13	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費について事業費ヒアリングで精査が必要である。
	企画総務課 企画係					
6	救急情報システム整備事業		救急体制の充実・強化を図るため、傷病者情報を医療機関と共有できるシステムを導入し、受入要請等に係る時間の短縮を図る。	R8) R8	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費について事業費ヒアリングで精査が必要である。
	救急政策課 救急政策係					

整理番号	事務事業名		事業概要	事業期間	二次評価	
	担当課係				結果	特記事項
7	消防車両等更新事業（水槽付消防ポンプ自動車）		本市運用中の消防車両を「消防車両等整備に係る基本方針実現に向けた緊急対応計画」に基づき更新整備する。	R8	B	車検不適合車両については認めるが、財源等も踏まえ事業規模や実施時期等は事業費ヒアリングで精査を行い、すべての車両を次年度に実施するべきかを判断する。
	消防本部警防課 防災企画係			R8		
8	消防署向陽台出張所救急隊専従化改修事業		向陽台出張所救急隊の専従化に伴い勤務員が増員されることから、仮眠室等の再配置、女性職員の厚生施設の整備及び衛生設備等の付随改修を行う。	R8	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費について事業費ヒアリングで精査が必要である。
	消防財務管理課 財務管理係			R8		
9	消防署西出張所暖房給湯設備更新事業		暖房給湯設備が設置から36年を超え耐用年数を超過していることから、設備の全面更新をするとともにボイラーを重油からLPガスへエネルギー転換する。	R8	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費について事業費ヒアリングで精査が必要である。また、エネルギー方式については費用、市環境計画との整合および災害時における業務継続性等を踏まえ再度検討し、関係部署と協議の上で事業実施すること。
	消防財務管理課 財務管理係			R8		
10	消防署祝梅出張所改修事業		女性職員の厚生施設整備のほか、老朽化している給水給湯配管の更新及び劣化している外壁の改修を行う。	R8	B	事業実施の必要性は認めるが、財源及び職員の配置見込み等も踏まえ事業規模や実施時期等は事業費ヒアリングで精査を行い、施設整備、給水給湯配管更新、外壁改修のそれぞれについて次年度に実施するべきかを判断する。
	消防財務管理課 財務管理係			R8		
11	環境センター管理運営業務経費（屋上防水修繕）		雨漏りによる電気設備の漏電や機械設備の不具合等の発生を防止するため、リサイクルセンターおよび第3排水処理場の屋上防水修繕を行う。	R8	B	事業実施の必要性は認めるが、財源等も踏まえ事業規模や実施時期等は事業費ヒアリングで精査を行い、リサイクルセンター、第3排水処理場のそれぞれについて次年度に実施するべきかを判断する。
	廃棄物管理課 施設係			R8		
12	新星・蘭越地区共同受信施設改修事業		老朽化した既存の施設の更新を行うと共に、補助金を活用して高度化改修（光ケーブル化）を行う。	R8	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費について事業費ヒアリングで精査が必要である。
	建築設備課 電気設備係			R8		
13	高台ロードヒーティング修繕事業		高台ロードヒーティングは、設置後30年以上経過し、老朽化が著しい。ガス方式から電熱線融雪方式に更新する。	R8	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費について事業費ヒアリングで精査が必要であるほか、交通渋滞等の影響を考慮した実施時期の検討や、交付金など財源確保に努めること。
	道路管理課 維持係			R8		
14	市立図書館改修事業		非常照明の不点灯25か所、及び安定器不良によるブラウジングコーナー天井の照明の不点灯箇所について、照明器具のLED化改修工事を行う。さらに、更新から15年以上経過し、耐用年数を超過している冷温水発生器及びボイラー、設置から37年が経過し、部品供給停止になっている油圧式エレベーターについて更新する。	R8	B	事業実施の必要性は認めるが、財源等も踏まえ事業規模や実施時期等は事業費ヒアリングで精査を行い、次年度に実施するべきかを判断する。
	文化施設課 文化施設係			R9		

整理番号	事務事業名		事業概要	事業期間	二次評価	
	担当課係				結果	特記事項
15	市民文化センター改修事業		大・中ホールのお客様ダウンライトのハロゲン灯供給停止による照明器具のLED化改修工事、及び更新から20年を経過している舞台吊物制御盤の更新、また、大ホールの座席起立ユニットの更新、併せて汚れが目立ってきていることから座席のクリーニングを行う。	R8	B	事業実施の必要性は認めるが、財源等も踏まえ事業規模や実施時期等は事業費ヒアリングで精査を行い、次年度に実施するべきかを判断する。
	文化施設課 文化施設係			R18		
16	市民文化センター市民文化センター舞台調光・音響設備更新事業		平成25～26年度にかけて整備した大ホール及び中ホールの舞台音響・照明設備について、整備から10年以上が経過し、設備全体の経年劣化が進んでいることから更新を行う。また、中ホールの音響・照明設備と同時期に整備している中央監視装置についても、経年劣化が進んでいるため更新を行う。	R10	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費について事業費ヒアリングで精査が必要である。
	文化施設課 文化施設係			R20		
17	いずみさわ児童館改修		建築から20年以上経過し、老朽化した「いずみさわ児童館」の屋根等修繕を行う。	R8	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費について事業費ヒアリングで精査が必要である。
	子育て総合支援センター 児童支援係			R8		
18	本庁舎修繕事業		消防設備、給排水設備、電気配線、空調設備など、必要な設備の修繕を実施する。	R8	B	事業の実施にあたっては、施設の今後のあり方の検討状況も踏まえつつ、事業内容や事業費について事業費ヒアリングで精査が必要である。
	主幹（本庁舎修繕計画担当）			R12		
19	西庁舎外壁等改修事業		外壁改修を行うとともに、屋上防水改修工事を行う。	R8	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費について事業費ヒアリングで精査が必要である。
	総務部総務課総務係			R8		
20	千歳川河川緑地整備事業		「千歳市かわまちづくり計画」が国の「かわまちづくり支援制度」に登録されたことから、国の河川整備に合わせ、市も駐車場や案内看板を整備するとともに、ハルニレ公園や末広東公園における施設整備を行う。千歳川沿いの遊歩道については、引き続き休憩施設や照明灯を設置する。	R8	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費について事業費ヒアリングで精査が必要である。また、交付金の併用可否についてよく整理し、必要に応じて事業名を分けるなど対応すること。
	都市整備課 公園整備係			R12		

令和7年度 事前評価結果【 まちの魅力を高める事業 】

整理番号	事務事業名		事業概要	事業期間	二次評価	
	担当課係				結果	特記事項
21	介護人材確保・育成・定着促進事業		介護保険及び障がい福祉サービスに携わる介護人材の確保・育成・定着促進を目的として、「(仮称)千歳市介護人材支援センター」を設置して取組体制の強化を図ることとし、就職相談会や無料職業紹介事業、資格取得支援などを市が実施主体となって行う。また、資格取得に係る研修費の助成事業を行う。	R8	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費について事業費ヒアリングで精査が必要である。また、設置名称についてもよく検討すること。
	総務課 車両管理係					
22	千歳市民球場ラバーフェンス改修事業		市民球場に設置しているラバーフェンスは、老朽化が進んでおり、選手がフェンス衝突時にけがをする恐れがあることから、改修を実施する。	R8	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費について事業費ヒアリングで精査が必要である。
	スポーツ振興課 スポーツ施設係			R9		

整理番号	事務事業名	事業概要	事業期間	二次評価	
	担当課係			結果	特記事項
23	(仮称)自治体ポータルアプリ導入事業	市からの情報発信、電子申請、デジタル通知機能などを有し、多言語対応も可能とする「(仮称)千歳市ポータルアプリ」を導入する。	R8)	B	事業の実施にあたっては、事業内容や事業費について事業費ヒアリングで精査が必要である。
	行政管理課 主査(DX推進担当)				
24	若年世帯・子育て世帯定住促進事業	今後のまちの変化に対応するとともに、人口の増加と定着を実現するため、若い世代の本市への定着や、既存住宅の流通促進を図る。なお、本事業実施を条件に、住宅金融支援機構が取り扱う全期間固定金利の住宅ローンサービスの借入金利を一定期間引き下げる連携制度(フラット35地域連携型)の締結も見込む。	R8)	B	財源等も踏まえ事業規模は事業費ヒアリングで精査を行い、定住未来戦略パッケージの状況も踏まえ、次年度に実施するべきかを判断する。
	主幹(総合計画等担当) 主査(総合計画等担当)				
25	町内会活性化ビジョン	町内会の課題(高齢化、加入率、担い手不足)を解決するため、次の事業において支援策を展開する。 ①町内会備品整備事業(新規)、②町内会育成事業費(拡充)、③コミュニティセンター管理運営業務経費(拡充)、④町内会館脱炭素化改修事業費、⑤資源回収事業費(拡充)、⑥自主防災組織育成事業費(拡充)	R8)	B	財源等も踏まえ事業規模や実施時期等は事業費ヒアリングで精査を行い、各事業単位で次年度に実施するべきかを判断する。
	市民環境部ほか				